令和５年度 全国学力・学習状況調査結果及び分析・対策　　【松江市立 意東小学校 】

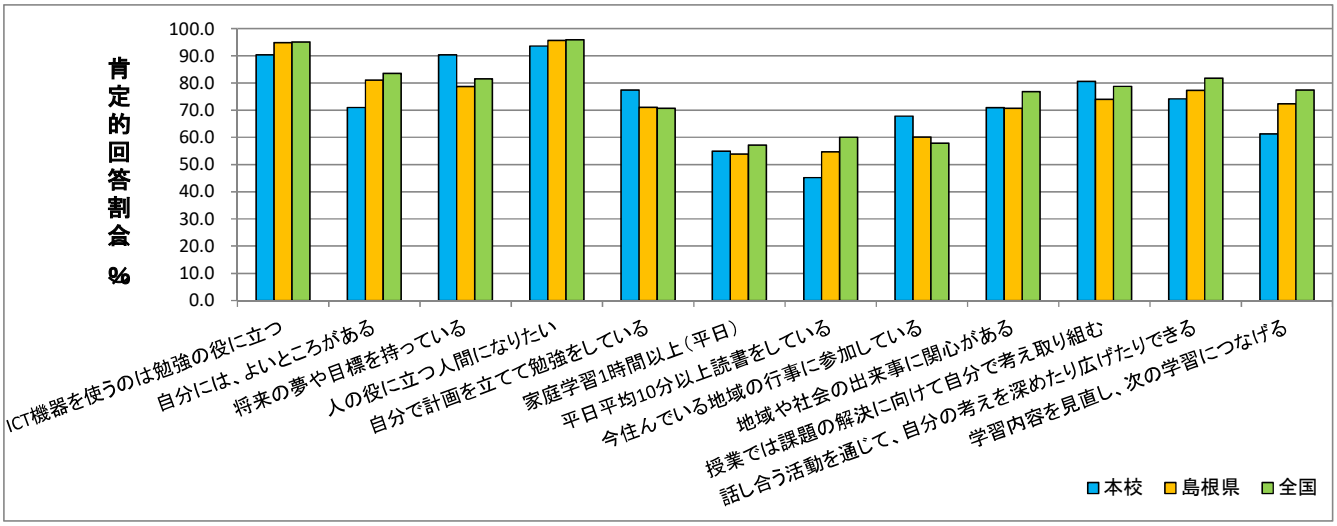
(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策(・)
国語	○知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方に関する事項においては、特に正答率が高い。 ●情報の扱い方に関する事項、原因と結果など、情報と情報との関係についての理解に課題がある。	・学習用語を正しく理解したり図に表したりするなど、情報と情報の関係について理解を深める学習の機会を設ける。
算数	○データの活用において、グラフを読み見いだした違いを言葉と数を用いて記述できる。 ●図形において、正三角形の意味や性質の理解に課題がある。	・図形の意味や性質を、その用語と共に理解する学習をくり返し取り入れる。

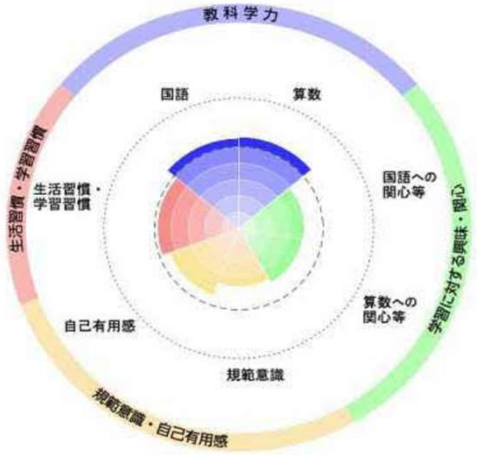
(2)児童質問紙調査から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対 策(・)
質問紙	○将来の夢や目標を持っている割合が高い。 ●授業で学んだことを、他の学習で生かしていると感じている割合が低い。 ●話し合い、伝え合いについての評価が低い。	・教科横断的な学習を展開し、教科の中での学びを他教科で生かしていくことを意識できるようにする。

(3)児童質問紙調査の結果より(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています。)



(4)学力・学習状況調査結果チャート(破線は全国平均)



(5)その他、今後特に力を入れて取り組むこと

・授業の中で対話を取り入れ、言葉で伝え合う力を高める。校内の研究授業を中心に、対話の在り方を工夫した授業を行って見合い、効果的なものを日々の授業に取り入れていく。

【受検者数】
31 名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。